

呉港港湾計画の変更（軽易な変更）について（報告）

呉港港湾計画（昭和34年10月策定）（宝町地区）について、令和7年11月5日付けで港湾法（昭和25年法律第218号）の規定に基づく変更を行いましたので、次のとおり報告します。

1 港湾計画

「港湾計画」とは、港湾の開発、利用及び保全を行うに当たっての指針となる基本的な計画で、港湾法第3条の3に規定されている法定計画であり、重要港湾（呉港）の港湾管理者である呉市は策定が義務付けられています。また、港湾計画を変更する際は、港湾法第3条の3第5項の規定により、地方港湾審議会の意見を聴かなければならないこととされています。

なお、現在の呉港港湾計画は、平成12年11月に改訂し、その後も逐次、軽易な変更を行っています。

2 呉港港湾計画（宝町地区）の軽易な変更

(1) 変更理由及び変更内容

宝町にある海上自衛隊呉警備隊の敷地の一部に、昭和町の米軍呉第6突堤が移転することに伴い、海上自衛隊呉地方総監部から前面水域の再整備を目的とする港湾計画の変更について要請があり、宝町地区の港湾計画（専用埠頭計画及び外郭施設計画）を変更しました。

ア 専用埠頭計画の変更の概要

係留能力を確保するため、小型栈橋の配置計画を変更しました。

【現行計画】既設（栈橋）：9基（①～⑨）

【変更計画】新設（栈橋）：3基（⑩～⑫），移設：1基（⑨），既設：3基（②，⑦，⑧），撤去：5基（①，③～⑥）

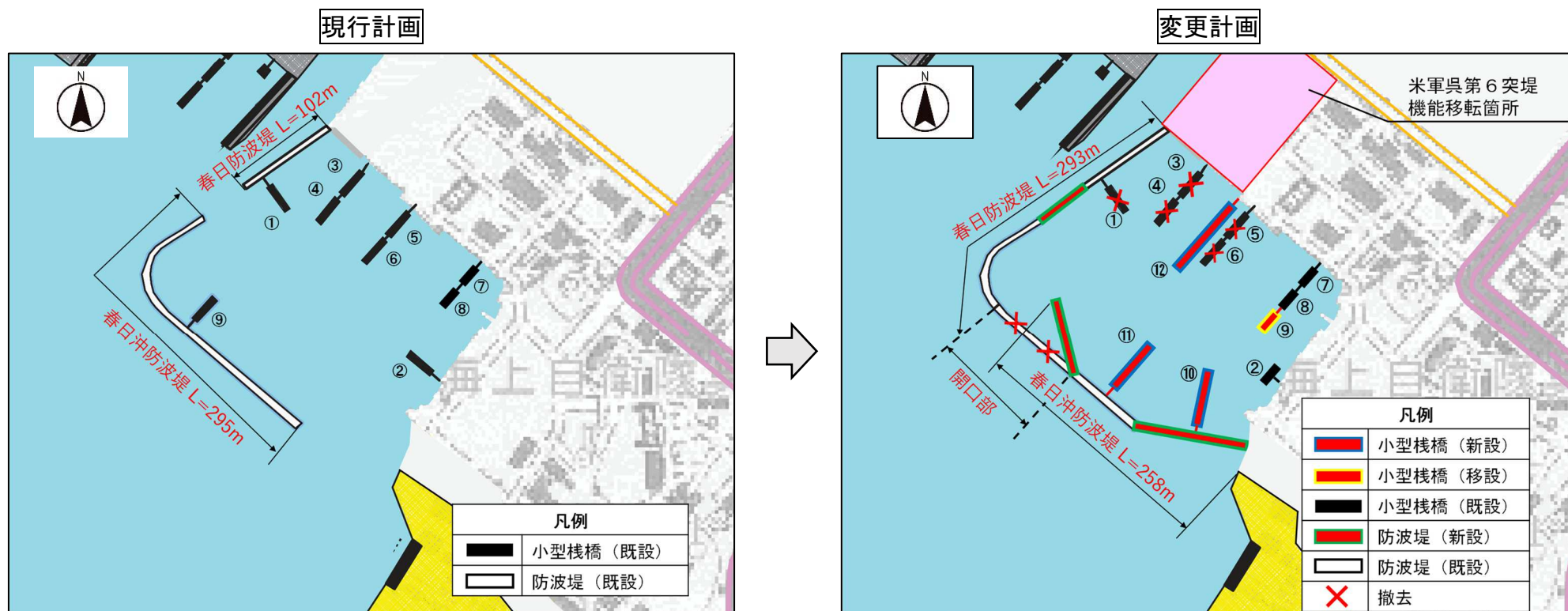
イ 外郭施設計画の変更の概要

堤内の静穏度及び小型栈橋の配置場所を確保するため、防波堤の延長を変更しました。

【現行計画】春日防波堤：長さ102メートル，春日沖防波堤：長さ295メートル

【変更計画】春日防波堤：長さ293メートル，春日沖防波堤：長さ258メートル

ウ 施設配置図



(2) スケジュール

	令和7年度												令和8年度		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
港湾計画(案)の作成	→														
地方港湾審議会の答申								●10月30日							
港湾計画の公示								●11月5日							
行政報告								●11月27日							
										公示後、整備可能			→		